

## 令和4年度 岡見まちづくりセンターの主な取組

事業名

### 地域で大豆を栽培し、減塩みそを作ろう！

P

#### ●事業実施に至った背景、目的

子供から大人までの地域住民の交流を目的とし、耕作放棄地を活用して大豆栽培に取り組む。また、収穫した大豆を使用して減塩味噌を作ることで、食育、健康づくりにつなげる。まちづくりセンターと地域、小学校、企業が協働して事業を実施する。

#### ●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・地域ボランティアグループへ栽培作業と指導を依頼（令和4年4月）
- ・地域ボランティア、岡見小学校と実施に向けた会議（令和4年4月～令和5年1月 4回）
- ・みそ作りはJAにも協力を依頼
- ・事業実施（令和4年6月～令和5年1月）

D

#### ●事業の概要

- ・地域の耕作放棄地を活用し、大豆栽培に取り組む。栽培した大豆を使用して減塩みそを作る。



まちづくりセンター

- ・地域ボランティアと栽培の日程を打ち合わせ
- ・学校と作業日を日程調整



- ・大豆の種蒔き、草取り（令和4年6月～9月）



- ・大豆の収穫、とうみを使用した脱穀（10月～11月）
- ・減塩味噌作り（1月）

C

#### ●事業実施後の振り返り

- ・小学校児童と地域住民と一緒に大豆を栽培し、食品を加工するという過程を体験できた。地域の方とコミュニケーションを取って作業することで、地域の良さを感じることが出来た。
- ・「次年度もぜひ地元で栽培した大豆を使用して、みそ作りを実施してほしい」という意見を多く頂いた。

A

#### ●令和5年度以降の方向性

- ・子どもたちに地域で栽培した作物が、食品になり自分たちの食卓へ運ばれてくることを食育として学んでもらう。
- ・今まで地域ボランティアに参加したことがない方にも周知して、一緒に活動していく。

## 地域で育む子供たちの食育



親子で体験



生産から食卓まで

- ・収穫した大豆を使用した減塩みそ作り（令和5年1月）